



# 排水ポンプ車(60m<sup>3</sup>級)

迅速な排水作業で浸水被害を軽減します

## ■特徴

- ・排水ポンプを並列で使用する場合、1分間に60m<sup>3</sup>の水を高さ10mまで汲み上げ、排水可能(小学校の25mプールでは約6分で空にすることが可能)
- ・排水ポンプ2個を直列に接続して使用する場合、1分間に30m<sup>3</sup>の水を高さ20mまで汲み上げ、排水可能
- ・排水ポンプは1台30kgと軽量であり、人力で設置・撤去が可能
- ・1回の給油で13時間の連続排水が可能



排水ポンプ

(Φ200mm 5m<sup>3</sup>/min×12台 全揚程10m)



人力で設置・撤去可能



# 排水ポンプ車



令和元年8月の前線に伴う大雨

九州北部地方を中心に令和元年8月26日から総降水量が600ミリを超えたところがあるなど記録的な大雨となり、佐賀県杵島郡大町町へ中部技術事務所の排水ポンプ車3台、照明車3台を派遣し、排水活動を実施しました。



令和元年東日本台風(台風19号)

令和元年10月12日に大型で強い勢力のまま伊豆半島から関東、東北地方を通過し、広い範囲で浸水が発生したため、宮城県大崎市などへ中部技術事務所の排水ポンプ車5台、照明車3台を派遣し、排水活動を実施しました。



平成30年7月豪雨

前線や台風第7号の影響により、日本付近に暖かく非常に湿った空気が供給され続け、西日本を中心に記録的な大雨となり、岡山県倉敷市真備町へ中部技術事務所の排水ポンプ車2台を派遣し、排水活動を実施しました。

